



行動制限最小化委員会とは

東2病棟委員

永島 誠司

行動制限最小化委員会は、隔離、身体的拘束の最小化、最適化に向けて各病棟の医療チームが質の高い治療、ケアの出来る事を目的としています。

委員会は月に1回開催されており、医師（精神保健指定医）、事務長、看護部長、各病棟の看護師、看護補助者と精神保健福祉士で構成されています。委員会の内容は各病棟から、日中・夜間の行動制限の状況、抑制状態、抑制時間などの検討。様々な事例と、その事例に対する対応策を発表し、質疑応答を行っています。行動制限を出来る限り最小に保てる様に

- ①徘徊や興奮状態での周囲への迷惑行為
- ②転倒の恐れのある不安定な歩行
- ③点滴抜去などの危険な行動
- ④かきむしりや身体を叩き続ける等の自傷行為
- ⑤姿勢が崩れ体位保持が困難である事などの状態



その状態に対しての原因があり、その問題の理由や原因を徹底的に探り除去するケアが必要であり、そうすれば行動制限を行う必要もなくなります。

東2病棟も車椅子乗車での観察を行

い、トイレなどにて車椅子からの立ち上がりや、自走の多い患者さんなどがいます。その都度、トイレ誘導を行います。多動な患者さんが、また、自走を行い頻回にトイレに行ったりの行動が見られ、車椅子と共に転倒するという事もあります。そのような患者さんは、車椅子から、椅子に坐っていただき、スタッフが見守りを行いながら、立ち上がりが見られた時に、トイレ誘導を行ったりしながら、転倒しない様に援助を行っています。

これからも、転倒などの事故の原因を徹底的に探り、原因のひとつひとつを除去するケアを行っ

お知らせ

裏面の作業療法だよりで、病棟の盆踊り大会のお知らせをしていますが、9/13（木）は、「家族のつどい」、10/13（土）は、文化祭を開催する予定です。少し早いですが、ご家族のみなさんのご予定を調整していただき、たくさんの方のご参加をお待ちしております。



左の写真は、当院の敷地内に咲いているサルズベリです。漢字では「百日紅」と書くようです。字が示すとおり、7月～10月までの約100日に亘り、咲き続けます。花の色は、濃い紅色、白やピンク、紫に限られるようですが、当院にも3～4色、それぞれの色をつけた百日紅がありますので、こちらにお越しの際は、是非ご覧ください。

原産は、中国南部。暑さにも寒さにも強いので、育てやすいそうです。

標準負担額減額認定証について


事務部 本松 あい

70歳以上の方が病院にかかった場合、その都度、医療費の1割又は3割を支払う事になっています。しかし、1ヶ月に負担する医療費の上限額は、患者様やそのご家族の所得によって決められており、外来（通院）や入院でその上限額を超えた場合は、役所で手続きすることでその差額の払い戻しを受けることができます。（高額療養費）

自己負担を予め軽くするためには、「標準負担額減額認定証」を病院等の窓口に提示しなければなりませんので、本人様またはご家族が、直接役所で手続きをさせていただきます。保険証と違って、役所から自動的に送ってくることはありません。※認定証が交付されましたら、至急病院等の窓口に提示をお願いします。

（申請に必要な物）

健康保険証・印鑑・減額認定証（今お持ちの方）・過去1年間に90日を超える入院があれば、日数の分かる領収書など。）

	医療法人百花会 上野公園病院
通所リハビリ ふきのとう 居宅介護支援センターうえの	
ホームページアドレス http://www.uenoko-hospital.jp/ E-mail uenoko-hp@qiga.ocn.ne.jp	

負担割合	区分	外来	入院	食費負担額（1食）	
3割	現役並みⅢ（Ⅵ）	252,600円+（医療費-842,000円）× 1% 多数該当（過去12カ月以内の4回目以降）140,100円		460円	
	現役並みⅡ（Ⅴ）	167,400円+（医療費-558,000円）× 1% 多数該当（過去12カ月以内の4回目以降）93,000円			
	現役並みⅠ（Ⅳ）	80,100円+（医療費-267,000円）× 1% 多数該当（過去12カ月以内の4回目以降）44,400円			
1割・2割	一般（Ⅲ）	18,000円	57,600円	460円	
1割・2割			多数該当 44,400円		
1割・2割 +減額証確認	低所得者 (住民税非課税)	Ⅱ	8,000円	24,600円	210円
		Ⅰ		15,000円	100円

作業療法だより

※低所得Ⅱの方の食事負担額は、90日を超える入院の場合、1食につき160円に減額されます。
また、保険適用外の診療・差額ベッド代は対象外です。

暑い日が続く中、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今年の夏は梅雨が短く、激しい暑さが日本列島を襲っています。熱中症で救急搬送される方も多く、中には亡くなられる方もいらっしゃいます。この猛暑を受け、九州電力は75歳以上の方がいらっしゃる家庭を対象に電気料金を割り引くプランを出しています。このような猛暑のなか、患者さん達は外の暑さを感じることなく冷房の効いた部屋で快適に過ごされています。外の暑さとは関係なく、今年も例年通り病棟の盆踊りを開催いたします。当日は病棟を提灯や紅白幕で飾り付け、はっぴを着たりしてお祭りの雰囲気を出しますので、普段は大人しい方も張り切って参加されたり、意外な方が踊ったりされます。また、ご家族の参加もお待ちしています。

開催日時・場所

2階病棟：8月17日（金）14：30～：西2病棟にて

1階病棟：8月22日（水）14：30～：西1病棟にて